



2012年12月5日

**Statement by the United Nations Volunteers (UNV) programme
Executive Coordinator, Flavia Pansieri, on the occasion of
International Volunteer Day (IVD), 5 December, 2012.**

**国際ボランティアデー（2012年12月5日）に寄せるメッセージ
国連ボランティア計画（UNV）事務局長
フラビア・パンシエーリ**

2012年の国際ボランティアデーで、私たちは世界をより良くするためのボランティアの取り組み、そしてインパクトについて認知したいと思います。

今日、私たちは、団結、相互扶助、信頼、所属意識といった、文化的、言語的、地理的な境界を超える普遍性を持つボランティアリズムの価値について理解しています。毎年世界中の数億人の人々が、時間と技能を人々と分かち合っています。ボランティアは物質的な見返りを期待することなく、社会の幸福に貢献しようという熱意によって突き動かされています。そして、彼らの取り組みは、社会の価値と絆を促進するものです。

同時に、ボランティア活動は、それを行うボランティア自身を変革させるものです。ボランティア活動は、私たちにコミュニティの未来への関与、影響をもたらす機会を提供するものです。この経験は、コミュニティの身体的、経済的、精神的、そして社会的幸福（well-being）を強化するための変革を促す関係性を創出するものです。

今年は、私の国連ボランティア計画事務局長としての5年目そして最後の年になります。事務局長としてボランティアリズムの推進に献身する組織を主導するというすばらしい機会をいただきました。私は、これまで、紛争によって傷ついた社会に安定をもたらす国連平和維持・構築活動を支援する数万人の国連ボランティアたちを見てきました。また、私は数万人の国連ボランティアが、基本サービスの提供、保健、危機予防・復興、環境・気候変動、教育、そして社会包摂のコミュニティ開発プロジェクトに自身の技能を提供しているのを見てきました。とりわけ、これらのボランティアが自身の技能だけでなく、住民に希望を与え、文化の懸け橋となり、そして開発から最も乖離したコミュニティにアクセスしているのを見てきました。

ボランティアリズムはミレニアム開発目標の達成に重要な役割を果たしています。ボランティアリズムは紛争後の社会に信頼の再構築をもたらすことで、癒しを提供する役割を果たしています。そしてボランティアリズムの持つ、団結や参画といった価値は、私たちが持続的に生活することを促し、私たち人類の行為が未来の世代のニーズや存在に危機を与えないようにしています。私たちの世界は現在、大変な課題を突き付けられています。私たちはボランティアリズムを支持することによって、これらの課題に取り組むことができるのです。

国際ボランティアデーを記念し、私たちが望む未来を築くボランティアリズムを認知し、世界中のボランティアの貢献を賞賛しようではありませんか。

**Celebrate
volunteering**